

きいて・めもして・こたえよう

ちゅうがっこう せん はなし ぶかつ べんきょう
中 学校の先ぱいの話・部活と勉強

なまえ
名前

きこくめあて ぶかつ べんきょう りょうりつ せん じょげん
聞くめあて 部活と勉強を「両立するくふう」と、先ぱいからの「助言」
を、分けてメモしましょう。

ことば りょうりつ せん じょげん
おとさない言葉：両立のくふう・先ぱいの助言

ほうそう
放送が終わったたら、開いて問題に答えましょう。

(1) 田口さんは、中学で何部に入っていますか。

(2) 田口さんが見つけた「両立のくふう」はどれですか。○をつけましょう。
ア すきま時間を活用する(電車で英単語、ねる前に復習)

イ 部活をやめる
ウ 勉強をあきらめる

(3) 田口さんは、テスト前についてどのような助言をしていましたか。

(4) 田口さんが「今のうちにつけておく」と話した習慣はどれですか。○をつけましょう。
ア こつこつ続ける習慣

イ 一気に全部やる習慣
ウ 夜おそくまで起きる習慣

(5) あなたは、中学校で部活と勉強を両立するために、どんなくふうをしたいですか。理由とともに書きましょう。

すすめ方

- ① 中央の点線で山折りにして、「めも」の面だけを表にする（問題を先に見せない）。
- ② この放送文を先生が読む（または用意した音声を流す）。読む回数：1回。聞きながらメモを取らせる。
- ③ 放送が終わったらプリントを開き、メモを見ながら問題に答えさせる。

放送文

今日は、中学校に、通う、先ばい、田口さんに、来て、もらいました。中学での、部活と、勉強の、両立の、くふう、そして、みなさんへの、助言を、聞き取りましょう。

「中学に、入ると、部活動が、始まります」と、田口さんは、話します。「わたしは、バレーボール部です。平日は、夕方まで、練習が、あり、家に、帰ると、へとへと。正直、最初は、勉強と、両立できず、なやみました。」

「そこで、見つけた、くふうが、『すきま時間』の、活用です」と、田口さんは、続けます。「電車の、中で、英単語を、覚える。ねる前の、十五分だけ、その日の、復習を、する。短い、時間でも、毎日、積み重ねると、意外なほど、力が、つきました。」

「もう一つ、大切な、助言が、あります」と、田口さんは、言いました。「テスト前だけ、あわてても、間に、合いません。ふだんから、少しずつ。そして、しっかり、ねる、ことです。ねぶそくだと、部活も、勉強も、力が、出ませんから。」

「中学校は、いそがしいけれど、とても、楽しい、ところです」と、田口さんは、ほほえみました。「今から、心配しすぎる、必要は、ありません。ただ、『こつこつ、続ける』習慣だけは、今の、うちに、つけて、おくと、きっと、役に、立ちますよ。」

メモのれい

中学校の先ばい・田口さんの話（両立のくふう・助言）

じょうきょう：バレー部／平日は夕方まで練習→最初は勉強と両立できずなやむ

くふう：すきま時間の活用（電車で英単語／ねる前15分の復習）→毎日の積み重ねで力がつく

助言：テスト前だけあわてない・ふだんから少しずつ・しっかりねる／こつこつ続ける習慣を今のうちに

こたえと かいせつ

(1) バレーボール部

「わたしは、バレーボール部です」と話していました。

(2) ア（すきま時間を活用する）

「電車の、中で、英単語」「ねる前の、十五分だけ…復習」がすきま時間の活用です。

(3) テスト前だけあわてても間に合わないので、ふだんから少しずつ、そしてしっかりねること

「ふだんから、少しずつ」「しっかり、ねる」ことを助言しました。

(4) ア（こつこつ続ける習慣）

「『こつこつ、続ける』習慣だけは、今の、うちに、つけて、おくとよい」と言っていました。

(5) (例) 毎日、家に帰ったらまず宿題をする習慣をつけたい。あとまわしにすると、ねる時間がおそくなると思うからだ。

くふうと理由が書けていれば正解です。先ばいの助言を生かしていればさらによいです。